



平成29年7月 静岡県水産技術研究所伊豆分場ニュース

キンメダイ親魚の採捕を行っています



↑ 採捕されたキンメダイ
(船上で腹部を触り、成熟状況を確認する)

当場ではキンメダイの栽培漁業を目標に、種苗生産技術開発に取り組んでいます。キンメダイの産卵期に入り、今年も親魚の採捕を開始しました。第1回目は6月24日に伊豆漁協稲取支所の所属船「稲荷丸」に協力していただき実施しました。2回の操業で計30尾を捕獲し、このうち成熟した雄2尾、雌1尾から精子と卵を採取して船上で人工授精を行いました。残念ながら数尾がふ化しただけでした。産卵の盛期は7月ですので今後に期待しています。

今年は筑波大学下田臨海実験センターと共同で精子の冷蔵保存の試験も実施します。昨年度はふ化した仔魚を最長18日間飼育できましたが、更なる長期化をめざし技術開発を行います。

西伊豆産水産物をフェリーで静岡地区へ

西伊豆地域には、仁科のヤリイカや土肥さらし天草といった魅力的な水産物がたくさんありますが、静岡県内における流通・消費量は多くありません。そこで今年度より、伊豆漁協西伊豆統括支所では、駿河湾フェリー等を利用し、西伊豆産の水産物を静岡地区へ直送する取組を始めました。現在、漁業者、受け入れ先となる飲食店、駿河湾フェリー担当者との協議を進めており、8月頃より試験輸送を開始する予定です。この新たな輸送モデルを確立し、より多くの方々に西伊豆産水産物の魅力を発信できるように、当場も支援を続けていきます。



↑ 駿河湾フェリー(土肥と清水を結ぶ)

分場建替えのため仮設庁舎へ引越し

分場敷地内南側に設置した2階建て仮設庁舎での業務が6月下旬から始まりました。職員が執務する事務室は2階にありますので、お越しの際はこちらにお寄りください。

平成30年度内の新庁舎の完成、開所に向けて、当地では現在、水槽、庁舎の解体工事が着々と進行しています。来場者の安全を期すため防護壁を設置し、また、工事車両が往来するために、敷地内に駐車場はありません。この間、いろいろと御不便をおかけしますが、御来場の際は国道135号を当場より下田駅寄りに200m離れた白浜板戸



漁港内に駐車をお願いします。

←仮設庁舎

7月の予定 ●前月に引き続き、キンメダイ種苗生産研究のために親魚捕獲、船上授精を行います。 ●マダイの中間育成が終了し、伊豆各地で放流が行われます。 ●12日に横浜市でキンメダイの資源管理に関する漁業者検討会が開かれます。 ●29日に伊豆漁協稲取支所が小中学生を対象に磯の体験学習を行います。 ●西伊豆地域でガンガゼ駆除の効果調査を行います。

連絡先：静岡県水産技術研究所伊豆分場 〒415-0012 下田市白浜251-1 電話：0558-22-0835

アドレス：suigi-izu@pref.shizuoka.lg.jp ホームページ：http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/izu